

お客様各位

ENEOSグループエナジー株式会社

このたびの熊本地震により被災されましたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

弊社では、4月14日の地震発生以降、現地対策本部を設置し、お客様にご利用いただいておりますLPガス(プロパンガス)の安全確保と二次災害防止に努めております。

弊社社員がお客様宅を順次ご訪問させて頂き、安全状況の確認とガスの復旧を行っておりますが、お客様におかれましては、ご自宅に戻られた際には、安全にガスをお使いいただくために以下の事項にご留意頂きますよう、お願い申し上げます。

地震が発生したら

自分の身を守りましょう



まず、テーブルの下に隠れるなどして、身の安全を確保してください。

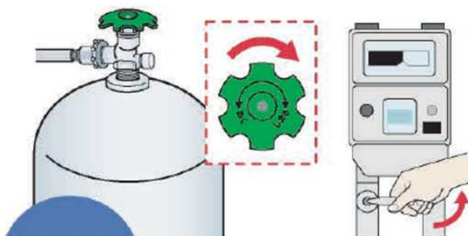
火の始末をしましょう



揺れがおさまってから二次災害を防止するためにガスこんろ等の使用を中止し、元栓を閉めてください。また、ストーブ等の火気も始末して下さい。



津波の危険性がある場合には、高台等に避難しましょう。



大規模な地震の場合

大規模な地震の場合、容器バルブ、メーターガス栓も閉めてください



高齢者の方には

高齢者の方などの容器バルブ、メーターガス栓等の閉止を協力してください。

大規模地震後の措置及び注意事項

情報を入手しましょう



- ラジオ、テレビ等から情報を入手しましょう。
- 都道府県・市区町村等からの要請があった場合には従ってください。

容器バルブ・メーターガス栓の閉止



余震に十分注意して容器バルブ、メーターガス栓を閉めてください。

ガス漏れを発見した場合

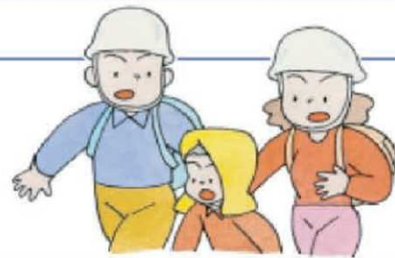


容器バルブを閉止し、LPガス販売事業者に連絡してください。

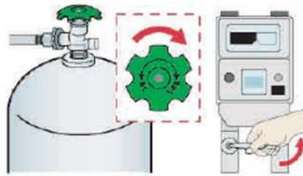
警戒宣言が発令されたら

火気の使用はなるべく控えましょう

やむを得ず使用する場合には、その場所を離れないでください。



メーターガス栓、容器バルブを閉めましょう



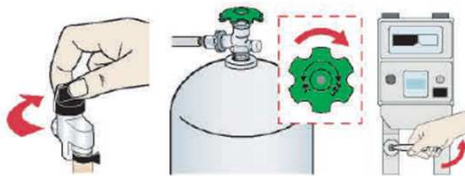
容器の鎖・鎖止め金具等がきちんと掛かっているか確認しましょう

鎖、鎖止め金具等でしっかり固定されているかを確認しましょう。



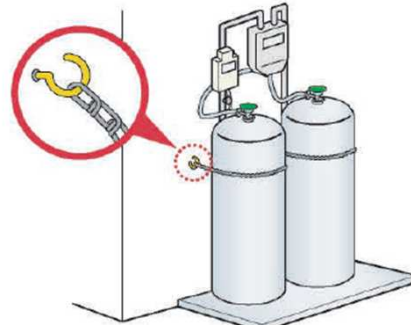
日頃の準備

元栓、メーターガス栓、容器バルブ等の閉め方を覚えておきましょう



閉め方を練習しておきましょう。

容器の鎖・鎖止め金具等がきちんと掛かっているかを点検しておきましょう



鎖止め金具の例



ヒートン型

板型

特に、鎖止め金具等が建物にしっかり固定されているかを点検しておきましょう。

緊急時の対応を準備しておきましょう

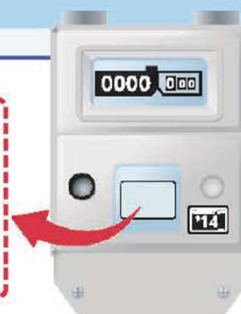


万が一に備え、緊急時の連絡先、避難場所等を準備しておきましょう。

S型保安ガスメーターの復帰の手順

S型保安ガスメーターの復帰の手順

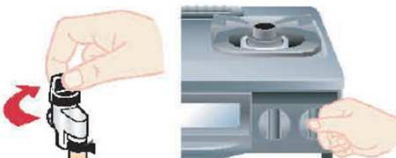
しゃ断弁が作動した時は警報表示を確認して原因を把握し、その原因を取り除いてから行ってください。



1

ガス栓、器具栓をすべて閉めてください。

- ガス臭い時やガス漏れ警報器が鳴った時は、扉や窓を開け換気を十分に行ってガスを追い出してください。



2

メーター前面左側のしゃ断弁開スイッチ（黒い部分）を押し赤いランプの点灯を確認後すぐ手をはなしてください。



3

約**1分間**^{※1}お待ちください。メーター前面の液晶と赤いランプが点滅しますので確認してください。

- ※1復帰操作後約1分間は、マイコンがガス漏れの有無をチェックしていますので、ガスを使用しないでください。



4

赤いランプの点滅と液晶が消えたらガスが使用できるようになります。



- 復帰操作後すぐにしゃ断弁が作動する場合は、どこかにガス漏れがありますので、LPガス販売業者に連絡してください。

〔出典：高圧ガス保安協会「LPガス消費者地震対策マニュアル」〕

〔熊本県の弊社事業所〕

- ◇熊本支店 電話番号 096-232-2200 住所 熊本県菊池郡菊陽町原水5592-4
- ◇八代営業所 電話番号 0965-37-1772 住所 熊本県八代市大島町5068